

	福島県		県中地域				須賀川・岩瀬地区				石川地区				田村地区			
	第45週	第44週	第45週		第44週		第45週		第44週		第45週		第44週		第45週		第44週	
	感染症動向	感染症動向	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報
インフルエンザ	24	26	1	0	0	3	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	9	9	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	67	60	19	0	13	0	4	0	3	0	0	0	0	0	15	0	10	0
感染性胃腸炎	139	94	27	9	17	5	22	3	13	0	0	4	0	3	5	2	4	2
水痘	10	18	0	0	5	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0
手足口病	127	108	20	14	25	9	14	5	21	3	0	1	0	0	6	8	4	6
伝染性紅斑	6	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発疹	27	21	4	0	4	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0
百日咳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	29	28	2	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	18	31	6	15	12	44	0	0	2	0	0	3	0	4	6	12	10	40
RSウイルス感染症	52	45	2	0	3	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0		0		0
流行性角結膜炎	5	3	0	1	0	2	0	1	0	2		0		0		0		0

【感染症発生動向調査】 ※定点医療機関からの情報をもとに集計 【学校欠席者情報】 ※保育園、幼稚園、小中学校、高等学校の欠席者情報です。

**県中地域の状況**

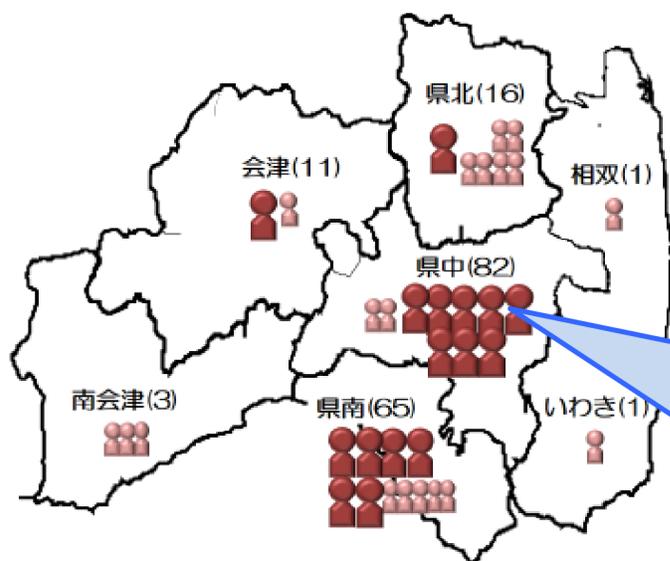
〈県中地域でA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の小流行が続いています〉

県中地域で、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の小流行が続いています。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、春～初夏、冬季にかけて流行がみられる上気道の感染症です。主に、突然の発熱、全身倦怠感、咽頭痛、莓舌などの症状がみられ、合併症として、髄膜炎、敗血症、リウマチ熱、急性糸球体腎炎などを生ずることもあります。

予防としては、患者との濃厚接触を避けるとともに、手洗いなどの一般的な予防法を励行することが重要です。

**秋～初冬は「つつが虫病」に注意しましょう！**

県内地域別患者発生状況（2011-2016年）



引用: 福島県衛生研究所  
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/211024.pdf>

**県中管内の病院からつつが虫病患者の届出がありました**

**つつが虫病とは**

- つつが虫病は、リケッチアという病原体を持っているツツガムシに刺咬されることで感染します。
- 潜伏期は5～14日で、典型的な症例では39℃以上の高熱を伴って発症します。皮膚には特徴的なダニの刺し口がみられ、その後数日で体幹部を中心に発疹がみられるようになります。

**感染を予防するには**

- 田畑・山林・河川敷などでは、長袖・長ズボンを着用し、できるだけ素肌を出さないようにしましょう。
- 田畑・山林・河川敷などから帰宅した後は、速やかに身体を洗い流し、着替えを行いましょう。
- 衣類を草むらに置いたり、草むらに腰を下ろしたり、寝転んだりしないようにしましょう。